

田中貴金属グループ、
社内コミュニケーションの活性化を目的に従業員運動会を開催
障がい者スポーツの体験プログラムとして“ボッチャ”に挑戦！

田中貴金属グループの純粋持株会社であるTANAKAホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：田苗 明）は、2017年10月21日（土）に、BumB 東京スポーツ文化館（東京都江東区）にて従業員を対象とした「健康促進大会 2017」を開催いたします。

「健康促進大会」は、①コミュニケーション活動の基盤となる社員の健康促進をする ②運動会の開催を通じて一層のコミュニケーション活動の促進をする ③企画運営及び実施を通じて社員の連帯感を高めることを目的に行っている社内運動会で、本社部門等の中から従業員約 370 名が参加し、赤・青・黄・緑の4つのチーム対抗で競います。

◇参加者全員で障がい者スポーツ「ボッチャ」を体験

田中貴金属グループは、2012年から公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会（JPSA）のオフィシャルパートナーとして、同協会主催の「ジャパンパラ競技大会」をはじめ、障がい者スポーツの応援観戦やボランティア活動など、様々な形でその活動と障がい者スポーツを応援しており、健康促進大会においても、昨年からの障がい者スポーツへの理解を深めるために参加者全員による体験プログラムを実施。今年は日本ボッチャ協会の協力のもと、「ボッチャ」に挑戦します。

これまでも社内でのボッチャ体験会に延べ約 300 人の社員が参加しましたが、健康促進大会でも体験の場を設け、ボッチャを通じた障がい者スポーツへの興味促進や、障がい者スポーツを身近なものとして参加者に感じてもらうことを期待しています。

<「健康促進大会 2017」実施概要>

【日 時】2017年10月21日（土）10:00～17:30

【場 所】BumB 東京スポーツ文化館 メインアリーナ（東京都江東区夢の島 2-1-3）

【ア ク セ ス】<http://www.ys-tokyobay.co.jp/access/>

【参 加 人 数】約 370 名

— 昨年「健康促進大会 2016」の様子 —



選抜リレー



大玉送り



障がい者スポーツの体験

■TANAKA ホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22 階

代表：代表取締役社長執行役員 田苗 明

創業：1885 年 設立：1918 年※ 資本金：5 億円

グループ連結従業員数：5,120 名（2016 年度）

グループ連結売上高：1 兆 642 億 5900 万円（2016 年度）

グループの主な事業内容：田中貴金属グループの中心となる持ち株会社として、グループの戦略的かつ効率的な運営とグループ各社への経営指導

HP アドレス：<http://www.tanaka.co.jp>（グループ）、<http://pro.tanaka.co.jp>（産業製品）

※2010 年 4 月 1 日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社とする体制へと移行いたしました。

■田中貴金属グループについて

田中貴金属グループは 1885 年（明治 18 年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、宝飾品や資産としての貴金属商品を提供。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術が一体となって連携・協力し、製品とサービスを提供しております。また、さらにグローバル化を推進するため、2016 年に Metalor Technologies International SA をグループ企業として迎え入れました。

今後も貴金属のプロとして事業を通じ、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核 5 社は以下の通りです。

- ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・田中貴金属工業株式会社
- ・田中電子工業株式会社
- ・日本エレクトロプレイティング・エンジニアーズ株式会社
- ・田中貴金属ジュエリー株式会社